

多くの善意が寄せられました

石塚医院(石塚尋朗院長)は、10月30日パインマッシュ・ゴルフ倶楽部において、第4回チャリティーゴルフコンペを開催し、参加者それぞれの善意の145,000円と、院長ご自身の善意100,000円を福祉



石塚尋朗さん(右)

向上のために寄付いただきました。

11月10日、J A小野町女性部(石井チ子部長:会員340名)から、中央さくら保育園、夏井おおすぎ保育園、飯豊ひまわり保育園に、野菜(白菜、大根、サツマイモ、ジャガイモなど)312キログラムの寄贈を受けました。

J A小野町女性部では、新鮮な季節の野菜を保育園児に美味しく食べてもらおうと、夏・秋・冬の年3回寄贈するもので、今年で2年目になります。

各保育園では、いただいた新鮮な野菜を調理し、園



食材と園児たち

児たちは、「おいしい」「おいしい」と言って食べていました。

紙上から厚く御礼申し上げます。

浮金小学校(渡辺幸典校長)児童は、新潟県中越地震災害義援金として、日本赤十字社小野町分区長(町長)に寄託しました。

児童代表同小学校6年生村上さやかさん、5年生大井川凌君が「この地震で被害を受けた児童のため、文房具などに役立ててください。」と寄付の主旨を述べ善意の21,915円を手渡しました。



大井川 凌くん(中央)
村上さやかさん(右)

10月23日、ふるさと小野町会(先崎武会長:神奈川県在住)の手芸部長さんは手作りのマスコットを産業祭で販売し、その売上金15,000円を身障者福祉に役立てていただきたいと寄付しました。

同日「ふるさと訪問ツアー交流会」において、町長が代理受領し、小野町身体障害者福祉会(大竹康三会長)に贈呈しました。



寄付金を贈呈

11月15日、小野町交通安全母の会連絡協議会(斎藤美代子会長)より、文化祭で寄せられた募金74,696円が町長に手渡されました。

また同日、仲町交通安全母の会(緑川久子会長)より、産業祭で行ったバザーによる売上金60,500円が寄付されました。

これらの募金は、社会福祉協議会を通じ、交通遺児のために役立てられます。



仲町交通安全母の会



小野町交通安全母の会連絡協議会

町や社会福祉協議会などに寄せられた善意に、紙上よりお礼申し上げます。